

X 参考

2022年度県農政の主要行事・事項等

| 月 日 | 行事・事項等 | 場 所 |
|--------------|---|------------|
| 4月12日 | 農業大学校・国際園芸アカデミー入学式 | 可児市 |
| 4月13日 | ぎふ農福連携アクションプラン策定 | — |
| 4月13日 | 岐阜県就農支援センター(第9期生)入所式 | 海津市 |
| 4月20日 | 清流の国ぎふ花と緑の振興センター開所式 | 岐阜市 |
| 4月22日～11月18日 | 農福連携栽培技術基礎講座(全10回) | 可児市 |
| 4月25日 | 岐阜県農業再生協議会通常総会 | 岐阜市 |
| 4月25日 | 生態系保全団体支援事業評価会議 | 岐阜市 |
| 4月29日～5月6日 | 清流長良川あゆパーク 春の特別企画イベント | 郡上市 |
| 5月1日～6月30日 | 有名ホテル・レストランでの岐阜の食材フェア「まるごと岐阜フェア/ダイニング岐阜フェア」 | 愛知県名古屋 |
| 5月11日～15日 | 野生いのししに対する豚熱経口ワクチン散布(前期1回目) | 県内 |
| 5月12日 | いちご新規就農者研修修了者(第13期生)知事面談 | 岐阜市 |
| 5月16日、3月1日 | 持続可能な内水面漁業の振興に関する研究会 | 岐阜市 |
| 5月18日 | 世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会総会 | 岐阜市 |
| 5月19日 | 農業委員会事務局長・担当者合同会議 | オンライン |
| 5月19日 | 全国卸売市場協議会総会 | 高山市 |
| 5月20日～22日 | 第1回地産地消フェア | 岐阜市 |
| 5月21日 | ぎふアグリチャレンジフェア | 岐阜市 |
| 5月23日 | 農業DXプラットフォーム勉強会 | 岐阜市 |
| 5月23日 | 農福連携事業者知事視察 | 岐阜市・本巣市 |
| 5月28日 | 第2回高校生花いけバトル全国選抜大会 | 可児市 |
| 6月3日 | 飛騨家畜保健衛生所開所式 | 高山市 |
| 6月6日～3月17日 | 農業DX指導者研修(全13回) | 海津市 他 |
| 6月7日 | スマート農業実証プロジェクト推進会議及び、キックオフイベント(御嵩町) | 御嵩町 |
| 6月7日～8日 | 第1回県産食材産地見学会 | 高山市、郡上市、関市 |
| 6月10日 | 岐阜県就農支援センター(第8期生)修了式 | 海津市 |
| 6月11日 | 交流&移住井戸端会議 | 東京都 |
| 6月20日 | スマート農業実証プロジェクト推進会議(恵那市・中津川市) | オンライン |
| 6月22日 | スマート農業の技術力向上研修「AIや環境モニタリング装置を活用した病害虫対策研修」 | オンライン |
| 6月22日～26日 | 野生いのししに対する豚熱経口ワクチン散布(前期2回目) | 県内 |
| 6月24日、28日 | スマート農業の技術力向上研修「ドローン・水管理等研修」 | 中津川市 飛騨市 |

| 月 日 | 行 事 ・ 事 項 等 | 場 所 |
|--------------|------------------------------------|----------------|
| 6月24日～2月16日 | スマート農業専門員研修(全3回) | 岐阜市 他 |
| 6月28日～29日 | 有名ホテル・レストランでの岐阜の食材フェア「岐阜バル」 | 愛知県名古屋市 |
| 7月1日～7月5日 | 有名スイーツと県産食材のコラボ商品販売【第一弾(牛乳、桃)】 | 愛知県名古屋市 |
| 7月4日 | 岐阜県農政審議会(第1回) | 岐阜市 |
| 7月5日 | 地域食品産業連携プロジェクト(LFP)第1回研修会及び戦略会議 | 岐阜市 |
| 7月5日～2月28日 | 農業経営の法人化に関する指導者研修会(全7回) | 岐阜市及びオンライン |
| 7月6日 | ぎふ農業・農村男女共同参画推進会議(第1回) | オンライン |
| 7月6日 | 農福連携全国都道府県ネットワーク 会長・副会長会議 | オンライン |
| 7月8日 | 第1回農業DXプラットフォーム構築検討会 | 岐阜市 |
| 7月9日 | マイナビ農林水産FEST | 東京都 |
| 7月11日 | 農福連携全国都道府県ネットワーク 総会・研修会 | オンライン |
| 7月13日 | JA全農岐阜いちご新規就農者研修所成果報告会 | 岐阜市 |
| 7月14日 | 農福連携全国都道府県ネットワーク 国提言 | 東京都 |
| 7月22日 | リモコン式草刈機のメンテナンス研修会 | 飛騨市 |
| 7月22日～8月28日 | 飛騨牛メニューフェア／清流長良川の鮎メニューフェア | 首都圏、関西圏 |
| 7月23日 | 新・農業人フェア | 東京都 |
| 7月23日～7月24日 | 県産鮎、えだまめ、トマト等を使用した料理教室 | 大阪府大阪市 |
| 7月23日～8月28日 | 清流長良川あゆパーク 夏休み特別企画イベント | 郡上市 |
| 7月24日 | GIAHS鮎の日イベント | 郡上市 他 |
| 7月24日～10月22日 | 世界農業遺産「清流長良川の鮎」スタディーツアー(計6回) | 岐阜市、関市、美濃市、郡上市 |
| 7月25日 | ぎふ清流GAP生産者交流会 | 美濃市 |
| 7月26日～1月13日 | 長良川システムサポーター研修(計8回) | 郡上市 他 及びオンライン |
| 7月29日 | 第1回6次産業化スタートアップ研修 | オンライン |
| 7月31日 | おいでや！田舎暮らしフェア2022 | 大阪府 |
| 8月2日 | 農福連携等応援コンソーシアム 総会 | オンライン |
| 8月2日～8月14日 | 花きの日PR(5圏域、5会場) | 岐阜市 他 |
| 8月3日 | 畜産3銘柄総会(飛騨牛、飛騨けんとん美濃けんとん、奥美濃古地鶏) | 岐阜市 |
| 8月4日 | 第74回岐阜県畜産共進会 肉豚の部 | 岐阜市 |
| 8月6日～7日 | 第2回地産地消フェア | 羽島市 |
| 8月9日 | ぎふ農業・農村基本計画の見直しに向けた検討会議 | 岐阜市 |
| 8月19日 | 第2回6次産業化スタートアップ研修 | オンライン |
| 8月23日 | スマート農業の技術力向上研修「ドローン・水管理等研修」 | 岐阜市 |
| 8月24日 | キャベツ栽培におけるスマート農業技術の一貫体系実演研修会(畝立作業) | 海津市 |

| 月 日 | 行 事 ・ 事 項 等 | 場 所 |
|--------------|----------------------------------|-----------------|
| 8月24日 | 第3回6次産業化スタートアップ研修 | オンライン |
| 8月25日 | 岐阜県農業再生協議会臨時総会(肥料価格高騰対策事業への対応) | 岐阜市 |
| 8月31日 | 地域食品産業連携プロジェクト(LFP)第2回研修会 | 岐阜市 |
| 9月2日 | 花き振興企画コンペティション | 岐阜市 |
| 9月5日 | 農政部優良工事施工者表彰式 | 岐阜市 |
| 9月6日 | ぎふ農福連携推進本部員会議 | 岐阜市 |
| 9月6日 | 岐阜県農政審議会(第2回) | 岐阜市 |
| 9月6日～7日 | 第2回県産食材産地見学会 | 高山市、飛騨市、郡上市、岐阜市 |
| 9月13日 | 企業等の農業参入セミナー | 岐阜市 |
| 9月13日 | 指導農業士・青年農業士 令和4年度指導力向上研修会 | オンライン |
| 9月14日 | 第1回農山漁村発イノベーションサポート事業人材育成研修 | オンライン |
| 9月14日～18日 | 野生いのししに対する豚熱経口ワクチン散布(後期北部1回目) | 揖斐、郡上、飛騨、下呂 |
| 9月16日～11月11日 | 農業やる気発掘夜間ゼミオンライン(全9回) | オンライン |
| 9月17日～11月6日 | 清流長良川あゆパーク 秋の特別企画イベント | 郡上市 |
| 9月19日 | アグリチャレンジフェアin名古屋(マイナビ農林水産FEST) | 愛知県名古屋市 |
| 9月20日 | 第1回農福連携推進研修会 | 羽島市 |
| 9月21日 | 園芸福祉サポーター養成講座 | 各務原市 |
| 9月21日 | 農政部施設等評価に関する検討会 | オンライン |
| 9月22日、28日 | 第4回6次産業化スタートアップ研修 | 岐阜市 |
| 9月27日～1月24日 | 花きの担い手の経営力向上研修(全5回) | 岐阜市 |
| 9月30日 | スマートグラスに関する勉強会 | 海津市 |
| 10月4日～10月10日 | ぎふ清流GAP食材メニューフェア | 岐阜市 |
| 10月4日 | 卸売市場BCP策定ワークショップ | 岐阜市 |
| 10月5日 | 第2回農山漁村発イノベーションサポート事業人材育成研修 | オンライン |
| 10月5日～10月31日 | 有名スイーツと県産食材のコラボ商品販売【第二弾(宿儺かぼちゃ)】 | 愛知県名古屋市 |
| 10月6日 | 園芸福祉サポーター養成講座 | 可児市 |
| 10月6日～10日 | 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会 | 鹿児島県霧島市、南九州市 |
| 10月8日 | いい街発見! 地方の暮らしフェア2022 | 名古屋市 |
| 10月8日 | 第7回高校生花いけバトル花きの日大会 | 可児市 |
| 10月8日～10月9日 | 県産しいたけ等を使用した料理教室 | 大阪市 |
| 10月12日 | スマート農業実証プロジェクト推進会議(御嵩町) | 御嵩町 |
| 10月12日 | 岐阜県家畜伝染病防疫演習 | 羽島市 |
| 10月13日 | 第2回農業DXプラットフォーム構築検討会 | 岐阜市 |

| 月 日 | 行 事 ・ 事 項 等 | 場 所 |
|---------------|-------------------------------------|-------------|
| 10月13日 | 第1回スマート農業推進協議会 | 岐阜市 |
| 10月13日 | 園芸福祉サポーター養成講座 | 高山市 |
| 10月15日～10月16日 | ぎふ清流GAP農産物販売フェア | 岐阜市、羽島市 |
| 10月17日 | スマート農業実証プロジェクト推進会議(恵那市・中津川市) | オンライン |
| 10月17日、25日 | 次世代の女性リーダースキルアップ研修(インプット編) | 岐阜市及びオンライン |
| 10月18日 | 県庁食堂におけるSDGs宿働かぼちゃメニューフェア | 岐阜市 |
| 10月18日 | ぎふ農業・農村男女共同参画推進会議(第2回) | オンライン |
| 10月19日 | 農業委員会会長・事務局長合同会議 | 岐阜市 |
| 10月19日～23日 | 野生いのししに対する豚熱経口ワクチン散布(後期北部2回目、南部1回目) | 県内 |
| 10月20日 | 第32回岐阜県はちみつ共進会 | 岐阜市 |
| 10月21日 | 第1回岐阜県農業農村整備委員会 | 岐阜市 |
| 10月23日 | 新・農業人フェア | 東京都 |
| 10月26日 | 第5回6次産業化スタートアップ研修 | オンライン |
| 10月26日 | 岐阜県農業再生協議会通常総会 | 岐阜市 |
| 10月26日～11月1日 | 有名百貨店でのPR販売「宿働かぼちゃフェア」 | 愛知県名古屋市 |
| 10月26日～12月21日 | 鮎の人工ふ化放流技術技術研修会(計5回) | 岐阜市 他 |
| 10月28日 | ブランド柿「天下富舞」の初競り | 愛知県豊山町 |
| 10月28日～12月16日 | デジタル技術を活用した生産現場の改善に係る勉強会(全4回) | 美濃市 |
| 10月29日～30日 | 第3回地産地消フェア | 関市 |
| 10月29日～30日 | 棚田のくらし体感ツアー | 恵那市 |
| 10月29日～11月6日 | ぎふ清流GAP農産物販売フェア | 各務原市 |
| 10月29日 | 第21回岐阜県畜産共進会種牛の部 | 高山市 |
| 10月31日～2月20日 | ぎふ農業経営学院(全7回) | 各務原市及びオンライン |
| 11月1日 | クリ産地におけるスマート農業実演会 | 中津川市 |
| 11月1日 | 鮎の集出荷システム勉強会 | 郡上市 |
| 11月3日 | 夢ふくらむ暮らしにフラワーギフト | 岐阜市 |
| 11月5日～11月6日 | 全国農福連携マルシェinぎふ | 各務原市 |
| 11月5日～11月6日 | ぎふ清流GAP農産物販売フェア | 大垣市 |
| 11月8日 | 第2回農福連携推進研修会 | 羽島市 |
| 11月8日 | ぎふ農業・農村基本計画の見直しに向けた検討会議 | 可児市 |
| 11月9日 | 渓流魚の増殖に関する増殖担当者研修会 | 下呂市 |
| 11月9日 | 第6回6次産業化スタートアップ研修 | オンライン |
| 11月9日 | 岐阜県農業担い手リーダー「岐阜県農業の未来を語る会」 | 岐阜市 |

| 月 日 | 行 事 ・ 事 項 等 | 場 所 |
|---------------|---------------------------------------|---------|
| 11月9日～11月16日 | 「天下富舞」の販売PR | 香港 |
| 11月9日～11月15日 | 高級百貨店「YATA」2店舗での鮎フェア | 香港 |
| 11月10日、24日 | 次世代の女性リーダースキルアップ研修(アウトプット編) | 岐阜市 |
| 11月11日～12日 | 第61回農林水産祭「実りのフェスティバル」 | 東京都豊島区 |
| 11月12日 | 親子で学ぶ地産地消バスツアーin西濃 | 大垣市、海津市 |
| 11月13日 | 第69回近畿東海北陸連合肉牛共進会 | 兵庫県神戸市 |
| 11月14日 | 駐日フランス大使公邸で開催された「ラ・リスト」イベントに岐阜県ブースを出展 | 東京 |
| 11月15日 | 岐阜県ホルスタイン共進会 | 関市 |
| 11月16日～17日 | 第12回ぎふグリーンツーリズムネットワーク大会 in 山県市 | 山県市 |
| 11月17日 | 第3回農山漁村発イノベーションサポート事業人材育成研修 | 高山市 |
| 11月18日 | キャベツ栽培におけるスマート農業技術の一貫体系実演研修会(防除作業) | 海津市 |
| 11月19日 | 親子で学ぶ地産地消バスツアーin中濃 | 関市 |
| 11月19日～20日 | 棚田のくらし体感ツアー | 恵那市 |
| 11月22日 | 岐阜県産食材提案会 | 大阪府大阪市 |
| 11月22日、25日 | 岐阜県農業ジョブコーチ養成研修会 | 美濃市・関市 |
| 11月23日 | イナコレ(inakagurashi×collection)2022 | 大阪府 |
| 11月25日 | 団体におけるGAP推進研修会 | 岐阜市 |
| 11月25日～12月11日 | 現地販売店でのハラール飛騨牛プロモーション | マレーシア |
| 11月26日 | 第23回鶏卵・鶏肉料理コンクール | 岐阜市 |
| 11月26日 | 新・農業人フェア | 大阪府 |
| 12月2日 | 豊かなむらづくり全国表彰表彰式 | 大垣市 |
| 12月4日 | 親子で学ぶ地産地消バスツアーin岐阜 | 岐阜市、本巣市 |
| 12月5日 | 宿儺かぼちゃを題材としたフードロス削減に向けた取り組み成果発表会 | 岐阜市 |
| 12月6日 | 第4回農山漁村発イノベーションサポート事業人材育成研修 | 岐阜市 |
| 12月6日 | 令和5年産「清流のめぐみ」に関する検討会 | 岐阜市 |
| 12月7日 | 東海・近畿ブロック女性の農業委員会研修会 | オンライン |
| 12月8日 | 人権問題啓発研修会 | オンライン |
| 12月9日 | 第74回岐阜県畜産共進会肉用牛の部 | 岐阜市 |
| 12月12日 | スマート農業実証プロジェクト推進会議(御嵩町) | 御嵩町 |
| 12月13日 | 第7回6次産業化スタートアップ研修 | オンライン |
| 12月13日 | 第3回農福連携推進研修会 | 三重県 |
| 12月13日～16日 | グリーンツーリズムインストラクター育成スクール | 郡上市 |
| 12月14日～12月20日 | 高級百貨店「YATA」3店舗での富有柿フェア | 香港 |

| 月 日 | 行 事 ・ 事 項 等 | 場 所 |
|---------------|------------------------------------|-------------------|
| 12月17日～12月26日 | 有名レストラン2店舗でのいちごフェア | オーストラリア |
| 12月20日 | ぎふ農業委員会女性ネットワーク総会並びに研修会 | 岐阜市及びオンライン |
| 12月22日 | 協同農業普及事業普及活動研究セミナー | 岐阜市 |
| 12月23日 | 第64回岐阜県家畜保健衛生業績発表会 | 岐阜市 |
| 1月7日 | 岐阜県人会インターナショナルの交流会(ハノイ)での鮎PR | ベトナム |
| 1月13日 | ぎふ農業・農村男女共同参画推進会議(第3回) | 岐阜市 |
| 1月13日 | ぎふ農業・農村男女共同参画推進講演会 | 岐阜市及びオンライン |
| 1月17日～27日 | パリのレストラン「ダローザ」での飛騨牛プロモーション | フランス |
| 1月18日 | 第5回農山漁村発イノベーションサポート事業人材育成研修 | オンライン |
| 1月18日 | 地域食品産業連携プロジェクト(LFP)第2回戦略会議 | 岐阜市 |
| 1月18日～22日 | 野生いのししに対する豚熱経口ワクチン散布(後期南部2回目) | 岐阜、西濃、中濃、可茂、東濃、恵那 |
| 1月19日 | 農業委員・農地利用最適化推進委員大会 | 岐阜市 |
| 1月20日 | 「堂上蜂屋柿」の初セリ | 愛知県名古屋市 |
| 1月24日 | 岐阜県農政審議会(第3回) | 岐阜市 |
| 1月24日 | スマート農業実証プロジェクト推進会議(恵那市、中津川市) | 恵那市 |
| 1月28日 | ぎふアグリチャレンジフェア | 岐阜市 |
| 1月28日 | ぎふ清流GAP農産物販売フェア | 岐阜市 |
| 1月30日 | 第32回岐阜県はちみつ共進会褒賞授与式、養蜂技術講習会 | 岐阜市 |
| 1月31日 | 飛騨牛GI登録証授与式 | 東京都 |
| 2月2日 | 園芸福祉サポーター養成講座 | 各務原市 |
| 2月2日 | 第2回岐阜県農業農村整備委員会 | 岐阜市 |
| 2月2日～2月3日 | 農福連携全国都道府県ネットワーク現地研修会inみえ | 三重県 |
| 2月3日 | 岐阜県朝市連合総会・直売所研修会 | オンライン |
| 2月3日 | 岐阜県人会インターナショナルの交流会(ホーチミン)での鮎PR | ベトナム |
| 2月7日 | 農業の担い手育成と就農応援セミナー | 岐阜市 |
| 2月8日 | 6次産業化販売力向上セミナー | 岐阜市 |
| 2月8日 | 国際園芸アカデミー卒業研究・制作発表会 | 可児市 |
| 2月9日 | 花と緑の振興コンソーシアム研修会 | 岐阜市 |
| 2月9日 | 農地・水保全フォーラム | オンライン |
| 2月10日 | キャベツ栽培におけるスマート農業技術の一貫体系実演研修会(収穫作業) | 海津市 |
| 2月10日～11日 | 大型商業施設でのPR販売「清流の国ぎふいちごフェスティバル」 | 愛知県名古屋市 |
| 2月11日～12日 | 第4回地産地消フェア | 岐阜市 |
| 2月15日 | 岐阜県スマート農業実証成果発表会 | 岐阜市及びオンライン |

| 月 日 | 行 事 ・ 事 項 等 | 場 所 |
|-------------|--|--------------|
| 2月15日 | 有名レストラン3店舗での飛騨牛フェア開始 | アメリカ |
| 2月15日～17日 | 第33回グルメ&ダイニングスタイルショー春2023 | 東京都江東区 |
| 2月16日 | 天皇誕生日祝賀レセプション(メルボルン)での飛騨牛、いちごPR | オーストラリア |
| 2月16日 | 岐阜県指導農業士連絡協議会 パートナー研修会 | 下呂市 |
| 2月17日 | 岐阜県人・農地関連施策連絡協議会 | 岐阜市 |
| 2月17日 | 国際園芸アカデミー活動成果報告会 | 可児市 |
| 2月17日 | 令和4年度棚田保全組織座談会 | 郡上市 |
| 2月17日 | 長良川の魅力発見！シンポジウム | 岐阜市 |
| 2月17日～2月26日 | 有名レストラン2店舗でのいちごフェア | オーストラリア |
| 2月20日 | 第2回岐阜県スマート農業推進協議会 | 岐阜市 |
| 2月20日 | 指導農業士・青年農業士 令和4年度指導力向上研修会 | オンライン |
| 2月20日 | 飛騨美濃特産名人認定証授与式 | 岐阜市 |
| 2月22日～2月28日 | 有名スイーツと県産食材のコラボ商品販売【第三弾(南濃みかん)】 | 愛知県名古屋市、海津市 |
| 2月23日 | 天皇誕生日祝賀レセプション(ワルシャワ)での飛騨牛PR | ポーランド |
| 2月27日～3月1日 | 豪州大手食肉事業者の飛騨牛産地への招聘 | 県内 |
| 3月2日 | 農業大学校・国際園芸アカデミー卒業式 | 可児市 |
| 3月2日 | フードバンク団体等意見交換会 | 岐阜市 |
| 3月2日 | 農業大学校・国際園芸アカデミー卒業式 | 可児市 |
| 3月2日 | 飛騨牛繁殖研修センター修了式 | 岐阜市 |
| 3月3日 | タイのレストラン向けオンラインによる鮎の紹介 | タイ |
| 3月4日 | マイナビ農林水産FEST | 大阪府 |
| 3月6日 | スマート農業の技術力向上研修 | 海津市 |
| 3月4日～19日 | タイの百貨店「セントラル」での苺フェア | タイ |
| 3月4日～3月23日 | ぎふ清流GAP農産物ネット販売フェア | オンライン |
| 3月6日 | 酒造好適米新品種育成・普及に向けた意見交換会 | 多治見市 |
| 3月16日 | 天皇誕生日祝賀レセプション(ロサンゼルス)での飛騨牛PR | アメリカ |
| 3月18日～3月19日 | ぎふ清流GAP産地見学バスツアー | 恵那市 |
| 3月20日 | 長良川鮎資源管理・増殖部会キックオフイベント | 岐阜市、関市 |
| 3月23日 | 第3回農業DXプラットフォーム構築検討会 | 岐阜市 |
| 3月23日 | 第3回岐阜県スマート農業推進協議会 | 岐阜市 |
| 3月28日 | ぎふ清流GAP評価制度証書交付式 | 岐阜市 |
| 3月30日 | 「つなぐ棚田遺産感謝状」授与式及び「ぎふ一村一企業パートナーシップ運動」登録証交付式 | 岐阜市 |
| 3月31日 | 大都市圏レストランでのハラル飛騨牛フェア | 東京都、大阪府、愛知県等 |

農政部の組織（令和5年4月1日～）

農政課

- ・農政の総合的企画立案・調整、農業団体との連携に関する事
- ・試験研究に関する事

笠松競馬支援室

- ・笠松競馬に関する事

スマート農業推進室

- ・スマート農業の推進に関する事

農林事務所（岐阜、西濃、揖斐、中濃、郡上、可茂、東濃、恵那、下呂、飛騨）
試験研究機関（農業技術センター、中山間農業研究所、畜産研究所、水産研究所）

検査監督課

- ・農業協同組合、農事組合法人、水産業協同組合等の監督に関する事

農産物流通課

- ・農畜水産物の輸出、首都圏等への販路拡大に関する事
- ・地産地消に関する事
- ・6次産業化に関する事
- ・卸売市場に関する事

農業経営課

- ・協同農業普及事業等に関する事
- ・農業共済事業に関する事
- ・農業金融に関する事

担い手対策室

- ・農業の担い手の育成・確保に関する事

農業大学校

農産園芸課

- ・「ぎふ清流GAP」の推進、環境保全型農業、肥料・農薬に関する事
- ・ぎふ花と緑の振興コンソーシアムに関する事
- ・農産物（米、麦、大豆、野菜・果樹特産、花き）の生産振興に関する事

病害虫防除所

国際園芸アカデミー

畜産振興課

- ・畜産の経営環境に関する事
- ・畜産物の生産、流通及び消費に関する事

飛騨牛銘柄推進室

- ・飛騨牛銘柄推進に関する事

家畜防疫対策課

- ・家畜の衛生に関する事
- ・豚熱等、家畜伝染病の対策に関する事

野生いのしし対策室

- ・野生いのしし対策に関する事

家畜保健衛生所（中央、中濃、東濃、飛騨）

農村振興課

- ・農業会議、農業委員会に関する事
- ・農地利用に関する事
- ・遊休農地、農村環境、都市農村交流に関する事

鳥獣害対策室

- ・鳥獣被害対策、ジビエの振興に関する事

里川振興課

- ・世界農業遺産の保全・活用・継承に関する事

水産振興室

- ・河川漁業・養殖漁業の振興に関する事

農地整備課

- ・農業農村整備事業の企画、調査・計画、調整及び実施、関連施設の管理等に関する事
- ・国営土地改良事業等に関する事

農地防災対策室

- ・農地の防災対策に関する事

令和5年度 農政部の基本方針

ぎふ農業・農村基本計画(R3-R7)

「清流の国ぎふ」の未来を支える農業・農村づくり ～安全・安心で魅力あふれる「食」と「ふるさと」を目指して～

計画の4つの基本方針に沿って施策を推進

I ぎふ農業・農村を支える人材育成

1 担い手の営農定着、経営発展への支援強化

- ・就農相談、経営発展に向けた機械導入支援など総合的な就農サポート
- ・地域計画策定や農地の集積・集約化の支援、収入保険制度の加入促進

2 農業を支える多様な担い手の育成・確保

- ・ノフク商品の魅力発信の取組強化、障がい者の農業分野への就労促進
- ・女性が働きやすい環境整備等への支援、外国人などの人材確保・定着支援

3 スマート農業・データ活用型農業の推進

- ・スマート農業推進拠点の機能強化、環境保全型スマート農業の技術実証
- ・クラウド型データ連携システムによる生産管理の実証、指導者人材の育成

II 安心で身近な「ぎふの食」づくり

4 食料安全保障の強化に資する生産・供給体制の構築

- ・自給飼料増産に向けた機械導入等の支援、持続可能な水田産地づくりの支援
- ・卸売市場の食料供給機能の強化、持続可能性に配慮した消費行動の促進
- ・食料自給の向上に向けた基盤整備の推進

5 岐阜県版「みどりの食料システム」の取組推進

- ・有機農業の取組拡大に向けたサポーター体制強化、堆肥利用の促進
- ・化学肥料低減等に向けた技術開発、グリーンな栽培体系への転換支援
- ・規格外・未利用農産物のフードバンク活用促進

6 地産地消民運の展開と安心・信頼を届ける農畜水産物づくり

- ・食農教育の実践に向けた活動支援、適正価格販売に対する消費者理解の醸成
- ・清流GAPの認知度向上、産地拡大に向けた指導強化と農場評価の効率化

7 県民の食を支える生産基盤の整備と災害に強い農村づくり

- ・農地の大区画化、水田の乾田化、用水管理等の高度化・省力化の推進
- ・農業用ため池の豪雨・地震対策等の推進、田んぼダムの取組みの促進

計画の重要テーマとして施策を推進

14 中山間地域を 守り育てる対策

- ・スマート農業機械の共同利用促進、集落営農の推進
- ・大学生等が行う棚田保全活動等の支援

III ぎふ農畜水産物のブランド展開

8 輸出拡大と大都市圏の需要喚起に向けた販売促進の強化

- ・商社連携による輸出拡大、ハラル飛騨牛の販路開拓
- ・大阪・関西万博に向けた販路拡大、大都市圏での農畜水産物PR活動支援
- ・「GIFTS PREMIUM」のECサイトの充実、SNSを活用した魅力発信

9 畜産物を支える生産体制強化と家畜伝染病に対応できる産地づくり

- ・ゲム解析技術等を活用した飛騨牛の改良、家畜導入や畜舎等施設整備の支援
- ・養豚農場の再開支援と飼養衛生管理強化、飛騨家保の防疫資材備蓄機能整備
- ・アフリカ豚熱の国内侵入も見据えた野生いのしし対策の推進

10 主要園芸産地の生産体制強化と新たな需要開拓による花き振興

- ・コンソーシアムによる花きの需要拡大、担い手育成拠点の研修充実
- ・いちご産地の育苗分業化システム実証、AI技術による日持ち向上技術開発

IV 地域資源を活かした農村づくり

11 農地の保全と生活環境の向上対策・鳥獣害対策等の推進

- ・遊休農地化防止に向けた農地保全活動の支援
- ・地域ぐるみでのニホンザル被害対策の推進
- ・効果的なカワウ被害対策に向けた新技術の検証、捕獲等の取組支援

12 世界農業遺産「清流長良川の鮎」など鮎漁場の持続化支援

- ・鮎資源の科学的根拠に基づく管理・増殖、収益性の高い漁場づくり支援
- ・鮎の消費拡大イベントの開催や鮎料理の新メニュー開発
- ・魚苗センサーによる放流鮎の安定供給

13 地域の魅力を活かした農村の活性化

- ・都市農村交流の促進に向けた企業ニーズの把握や情報発信の強化
- ・「半農半X」等の多様なライフスタイルの実現に向けた事例調査
- ・ジビエ利用の促進に向けたジビエフェアの開催

- ・中山間地域の特色に合わせた有機農業の取組拡大
- ・中山間地域の特色を活かした基盤整備、生活環境の整備

| | | | |
|-----|------------------|----|--------------|
| 所 属 | 農政部農業経営課 | | |
| 係 名 | 就農支援係、経営体強化育成係ほか | 内線 | 4087、4088 ほか |

担い手の営農定着、経営発展への支援強化

1 事業費 906,376 (前年度 ※R3.3月補正含む 920,976)

| 【財源内訳】 | | 【主な使途】 | |
|--------|---------|--------|---------|
| 国庫 | 763,712 | 補助金 | 859,425 |
| 一般財源 | 142,046 | 委託料 | 38,636 |
| その他 | 618 | 備品購入費 | 1,092 |

2 背景・事業目的

未来のぎふ農業・農村を支える新規就農者や、認定農業者、集落営農等の地域農業を担う経営体を育成・確保するため、営農定着や経営発展に資する取組みを支援する。

3 事業概要

(1) 新規就農者等の支援 (596,312 千円)

- 相談から就農・定着まで一貫したサポートを推進するほか、就農準備段階や経営開始時の経営確立に向けた資金の交付、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等を支援する。

| |
|---|
| <p><経営確立等に向けた資金交付> 補助対象者：市町村、県農畜産公社（助成対象：認定新規就農者等） 補助率：定額、補助限度額：12.5万円/月(150万円/年)</p> <p><経営発展のための機械導入等> 補助対象者：市町村（助成対象：認定新規就農者） 補助率：3/4以内、補助限度額：7,500千円 ほか</p> |
|---|

- 経営の多角化や改善等を志す担い手への伴走支援に向け、中小企業診断士など専門家と連携したプッシュ型の相談対応を実施する。
- 農業経営のリスクを軽減するため、農業収入の減少を補填する収入保険への加入を促進する。 **3月補正**

| |
|---|
| <p>補助対象者：県農業共済組合（助成対象：収入保険の新規加入者） 補助率：保険料の2/5以内、補助限度額：20千円</p> |
|---|

(2) 農地の集積・集約化と集落営農の活性化 (310,064 千円)

- 新** 地域農業の在り方や農地利用の姿を明確化した市町村の地域計画策定に必要な取組みを支援する。 [補助対象者：市町村、補助率：定額]
- 農作業受委託を含めた農地の集積・集約化の推進や、農地中間管理機構による遊休農地の解消等を実施する。
- 地域農業を担う経営体の経営改善のための機械導入や、集落営農の発展に向けた法人化や後継者育成等を支援する。

| |
|--|
| <p>補助対象者：市町村（助成対象：地域計画等に位置付けた農業経営体） 補助率：3/10以内、補助限度額：3,000千円 ほか</p> |
|--|

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (13) 農村教育推進費
 (明細書事業名) ○ 農業後継者育成対策費 新規就農・就業サポート事業費 ほか

| | | | |
|-----|----------|----|--------|
| 所 属 | 農政部農業経営課 | | |
| 係 名 | 就農支援係ほか | 内線 | 4087ほか |

農業を支える多様な担い手の育成・確保

1 事業費 65,088 (前年度 ※R3.3月補正含む 54,088)

【財源内訳】

国庫 19,700
一般財源 45,388

【主な用途】

補助金 58,735
委託料 4,000

2 背景・事業目的

農業者の高齢化や減少が急速に進行する中、認定農業者等に加え、障がい者や女性等の多様な担い手が活躍できるよう、きめ細かな支援に取り組む。

3 事業概要

(1) ぎふ農福連携アクションプランの推進 (40,688 千円)

- 新**・ 農福連携を応援するネットワークの構築、魅力を体験するバスツアーやマルシェの開催等、販路拡大や認知度向上の取組みを展開する。
- ・ 農業参入する福祉事業所の機械等の導入や、農福連携に取り組む農業経営体の経営力強化に向けた加工施設等の整備を支援する。 **3月補正**

＜福祉事業所の機械等の導入＞

補助対象者：県農畜産公社（助成対象：就労系障害福祉サービス事業所等）
補助率：定額、補助限度額：3,000 千円

＜農業経営体の加工施設等の整備＞

補助対象者：県農畜産公社（助成対象：農業経営体）
補助率：2/3 以内、補助限度額：2,000 千円

- ・ 農業への就労を支援する人材の育成や事業者の掘り起こし、農業者と福祉事業所とのマッチング等、農福連携の普及・拡大を推進する。

(2) 女性や外国人材などの働きやすい環境づくり (24,400 千円)

- ・ 女性リーダーの育成のため、経営能力の向上研修やロールモデルの活用を図るほか、育児と農作業のサポート体制づくりのための施設改修等を支援する。

[補助対象者：女性農業者グループ等、補助率：定額、補助限度額 1,000 千円]

- ・ 外国人材の確保・定着に向け、受け入れ農家等に対し、日本語学習や農作業安全などの職場研修、住居改修等を支援する。

[補助対象者：市町村（助成対象：認定農業者、農業法人等）]

補助率：1/3 以内、補助限度額：3,000 千円 ほか

- ・ リタイアする農家から経営資産を継承する農業者に対し、継承施設の改修等を支援する。

[補助対象者：市町村（助成対象：認定農業者、認定新規就農者等）]

補助率：1/4 以内、補助限度額：1,500 千円

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (13) 農村教育推進費
(明細書事業名) ○農業後継者育成対策費 新規就農・就業サポート事業費 ほか

| | | | |
|-----|-----------|----|------|
| 所 属 | 農政部農政課 | | |
| 係 名 | スマート農業推進係 | 内線 | 4023 |

スマート農業・データ活用型農業の推進

1 事業費 112,117 (前年度 164,448)

【財源内訳】

【主な用途】

| | | | |
|------|--------|-----|--------|
| 国庫 | 55,805 | 補助金 | 69,005 |
| 一般財源 | 36,164 | 委託料 | 25,828 |
| その他 | 20,148 | 役務費 | 4,855 |

2 背景・事業目的

誰もが熟練農業者と同等の収益が得られ、環境にも配慮した農業の実現に向け、生産性の向上や環境負荷低減につながるスマート農業機器の導入、幅広い品目の収益性向上を図るデータ活用型農業を推進する。

3 事業概要

(1) 地域のニーズに対応したスマート農業の推進 (76,912 千円)

- スマート農業推進拠点の強化に向け、無人防除機等の貸出用機器の拡充や、データ活用型農業の研修を充実する。
- 新** 生産性と持続性の両立を図る農業を推進するため、環境負荷低減等につながるスマート農業技術の効果等を実証する。
- スマート農業技術を活用した、作業の効率化など持続可能な産地モデル実証を実施するほか、スマート農業機器の導入を支援する。

補助対象者：市町村（助成対象：認定農業者、認定新規就農者）

補助率：1/3 以内、補助限度額：3,000 千円

< 中山間地域における共同利用等の場合 >

補助対象者：市町村 等

（助成対象：認定農業者、認定新規就農者、生産者組織 等）

補助率：1/2 以内、補助限度額：3,000 千円

(2) データ活用型農業の取組みの推進 (35,205 千円)

- 新** クラウド型データ連携システムによる生産管理をモデル産地で実証するとともに、データ活用した経営改善を支援する指導者を育成する。
- 施設園芸産地等で、複数農業者のデータを収集、分析し、生産性、収益性の向上を図る農業者等で構成する協議会の取組みを支援する。

補助率：定額（データ収集・分析機器の活用検証の取組み）

1/2 以内（機械設備等のリース導入等の取組み）

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (2) 農業振興費
(明細書事業名) ○総合農政推進費
スマート農業推進費

| | | | | | | | | | |
|-----|----------------|----|--------------|----------|----|------|----------|----|------|
| 所 属 | 農政部農産物流通課 | | | 農政部農産園芸課 | | | 農政部畜産振興課 | | |
| 係 名 | 流通企画係 地産地消係 | 内線 | 4062 4064 | 水田経営係 | 内線 | 4117 | 畜産基盤係 | 内線 | 4140 |
| 所 属 | 農政部農地整備課 | | | | | | | | |
| 係 名 | 調査計画係 | 内線 | 4238 | | | | | | |

食料安全保障の強化に資する生産・供給体制の構築

1 事業費 1,041,391 (前年度 937,078)

【財源内訳】

国庫 513,540
 県債 203,800
 分負担金 127,391
 一般財源 196,660

【主な使途】

工事請負費 711,000
 委託料 223,543
 補助金 69,354

2 背景・事業目的

ウクライナ侵攻などの国際情勢等に伴う食料安定供給への懸念等に対する国の食料安全保障の強化の動向を踏まえ、物価高騰対策や食料自給率の向上、食料の安定供給体制の強化等に取り組む。

3 事業概要

新 (1) 自給飼料増産に向けた支援 (41,000 千円)

- 輸入飼料価格高騰の影響を受けにくい経営への転換を図るため、自給飼料増産に向けた施設整備・機械導入を支援する。**3月補正**
 [補助対象者：畜産農家等、補助率：1/3 以内、補助限度額 3,333 千円]

新 (2) 持続可能な産地育成支援 (6,000 千円)

- 地域特性を活かした収益力のある作物の生産拡大に向け、農産物を安定的に供給できる持続可能な産地づくりを支援する。
 [補助対象者：地域農業再生協議会、補助率：定額、補助限度額：500 千円]

新 (3) 卸売市場の食料安定供給機能の強化 (19,254 千円)

- 老朽化した卸売市場を対象に、衛生機能の向上や業務需要に対応した一次加工による付加価値の向上に資する施設の再整備を支援する。
 [補助対象者：卸売市場開設者、補助率：1/3 以内]

(4) 持続可能な農畜水産業に向けた消費者理解の促進 (13,100 千円)

- 農業の持続可能性に配慮した消費行動の促進を図るため、朝市・直売所等と連携した県産農産物フェア等を実施する。

(5) 食料自給の向上に向けた基盤整備の推進 (962,037 千円)

- 水田の排水性向上により、麦・大豆の収量及び品質の高位安定化を図るため、暗渠排水等の整備を推進する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (8) 主要農作物対策費
 (明細書事業名) ○水田農業経営転換対策費
 水田農業経営転換促進事業費 ほか

| | | | | | | | | | |
|-----|----------------------|----|--------------|-----------|----|------|------------|----|------|
| 所 属 | 農政部農政課 | | | 農政部農産物流通課 | | | 農政部農産園芸課 | | |
| 係 名 | 農業研究推進係 スマート農業推進係 | 内線 | 4025 4023 | 流通企画係 | 内線 | 4062 | ぎふ清流GAP推進係 | 内線 | 4113 |

岐阜県版「みどりの食料システム」の取組推進

1 事業費 72,303 (前年度 ※R3.3月補正含む 62,230)

【財源内訳】

【主な用途】

| | | | |
|------|--------|-------|--------|
| 国庫 | 56,006 | 補助金 | 56,082 |
| 一般財源 | 16,297 | 需用費 | 6,363 |
| | | 備品購入費 | 1,500 |

2 背景・事業目的

持続可能な農業の実現に向け、有機農業の取組みや環境負荷低減に向けた技術開発等を推進するほか、規格外・未利用農産物のフードバンク活用促進等に取り組む。

3 事業概要

(1) 有機農業の取組み拡大 (32,135 千円)

- 新・ 有機農業アドバイザーを新たに設置し、有機農業を志向する農業者への相談対応や研修受け入れなどのサポート体制を強化する。
 - 新・ 消費者の理解促進に向けた有機農業のセミナーや、有機農産物を介して生産者と消費者が交流できるオーガニックマルシェを開催する。
 - ・ 有機農業の栽培実証や、堆肥利用促進のための耕畜連携モデルの構築に取り組むほか、栽培に必要な資材導入等を支援する。
- [補助対象者：有機農業実践農業者、補助率：1/3 以内、補助限度額：500 千円]

(2) 環境負荷低減に向けた技術開発、栽培体系の転換支援 (36,568 千円)

- 新・ 堆肥や新たな防除資材の活用により、有機農業推進に貢献できる技術や環境負荷低減技術の開発を行う。
 - ・ スマート農業などの省力化技術に、環境に配慮した技術を加えた「グリーンな栽培体系」への転換を支援する。
- 〔 補助対象者：農業者や農業協同組合等で構成する協議会
補助率：定額、補助限度額：3,000 千円 ほか 〕

(3) 規格外・未利用農産物のフードバンク活用促進 (3,600 千円)

- ・ 農業の生産現場で発生する規格外農産物等のフードバンク利用に向け、食材の調整や運搬に係る経費を助成する。 **3月補正**
[補助対象者：農業団体等、補助率：定額、補助限度額：400 千円]
- ・ 農業団体とフードバンク団体とのマッチングや、双方向で円滑に情報共有できる体制の構築を促進する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (2) 農業振興費
(明細書事業名) ○総合農政推進費
環境保全型農業総合推進事業費 ほか

| | | | | | | |
|-----|-------------|----|------|------------|----|------|
| 所 属 | 農政部農産物流通課 | | | 農政部農産園芸課 | | |
| 係 名 | 流通企画係、地産地消係 | 内線 | 4062 | ぎふ清流GAP推進係 | 内線 | 4113 |
| 所 属 | 農政部農村振興課 | | | | | |
| 係 名 | 農村企画係 | 内線 | 4176 | | | |

地産地消県民運動の展開と安心・信頼を届ける農畜水産物づくり ＜ふるさと農村活性化対策基金事業＞

1 事業費 146,869 (前年度 121,083)

【財源内訳】

【主な用途】

| | | | |
|------|--------|-----|--------|
| 国庫 | 66,015 | 補助金 | 83,176 |
| 繰入金 | 933 | 委託料 | 32,953 |
| 一般財源 | 79,921 | 負担金 | 23,057 |

2 背景・事業目的

持続可能な社会の実現に向けSDGsへの関心が高まる中、消費者と生産者との相互理解を促進する地産地消県民運動やぎふ清流GAPのPR活動等を強化する。

3 事業概要

(1) 地産地消県民運動の展開 (96,486 千円) 【一部再掲】

＜一部ふるさと農村活性化対策基金事業＞

- ・ 朝市・直売所や量販店等と連携した県産農産物フェアを季節毎に開催し、農業の持続可能性に配慮した消費行動を普及啓発する。
- 新**・ 食農教育の実践に向け、農業体験や調理実習、共食の場の提供など地域団体等が行う活動を支援する。

| |
|------------------------|
| 補助対象者：市町村、民間団体等 |
| 補助率：定額、補助限度額：10,000 千円 |
- 新**・ 生産コストが高騰する中、農産物の適正価格での販売に対する消費者理解の醸成に向け、生産者団体による情報発信活動を支援する。
[補助率：1/2 以内、補助限度額：3,100 千円] **3月補正**
- ・ コロナ禍で需要が高まるオンライン販売の機会創出に向け、生産者や6次化事業者等を対象に専門研修やアドバイザー派遣を実施する。

(2) ぎふ清流GAPの認知度向上等に向けた取組み強化 (50,383 千円)

- ・ GAP農産物の販売促進に向けた商談会やフェアの開催、認知度向上に向けたインフルエンサーを活用したPRを実施する。
- ・ ぎふ清流GAPの取組促進のため、指導員育成研修の充実を図るとともに、デジタル技術を活用し、農場評価の効率化に取り組む。

| |
|--|
| (款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (2) 農業振興費 (明細書事業名) ○総合農政推進費 農産物地産地消推進費 ほか |
|--|

| | | | |
|-----|----------|----|------|
| 所 属 | 農政部農地整備課 | | |
| 係 名 | 調査計画係 | 内線 | 4238 |

県民の食を支える生産基盤の整備と災害に強い農村づくり

1 事業費 4,614,766 (前年度 4,610,661)

【財源内訳】

国庫 2,254,436
 県債 1,051,200
 分負担金 596,095
 一般財源 713,035

【主な使途】

工事請負費 3,308,671
 委託料 871,741
 補助金 360,404

2 背景・事業目的

効率的で収益性の高い農業を実現するため、農地の大区画化等の生産基盤整備を推進するとともに、用水管理等の高度化・省力化を図るため、ICTの活用を促進する。

また、集中豪雨や大規模地震の発生に備え、農村地域の防災・減災対策を強化するため、農業用ため池の豪雨・地震対策等を推進するとともに、豪雨時の水田貯留機能に着目した排水対策を促進する。

3 事業概要

(1) 県民の食を支える農業生産基盤の整備 (1,565,499 千円) 【一部再掲】

- ・ 担い手への農地の集積、集約化や高収益作物への転換等を促進するため、農地の大区画化や水田の乾田化を実施する。(21地区)
- ・ 農業用水を安定的に確保するため、農業用水路の更新整備や補修、保全管理体制の強化等を実施する。(26地区)

(2) 農業用水路の管理等の高度化・省力化の推進 (216,100 千円) 【一部再掲】

- ・ 用水管理等の高度化・省力化を図るため、ICTを活用し、遠隔監視・操作できる自動給水装置や用水ゲートの整備等を実施する。(5地区)
- ・ 施設点検の省力化を図るため、ドローンやロボット等を活用した農業用水路の点検等を実施する。

(3) 農業・農村の強靱化 (2,833,167 千円)

- ・ ため池工事特措法に基づき、防災重点農業用ため池の豪雨・地震対策等を実施する。(79地区)
- ・ 老朽化した農業用排水機場の更新整備、農道橋の耐震補強等を実施する。(19地区)
- ・ 雨水を一時的に貯留する水田の機能を活用し、洪水被害の軽減を図る「田んぼダム」の取組みを促進する。(1地区)

| | | |
|----------------|--------------|-----------------|
| (款) 6 農林水産業費 | (項) 4 農地費 | (目) (4) ほ場整備事業費 |
| (明細書事業名) ○公共事業 | 経営体育成基盤整備事業費 | ほか |

| | | | |
|-----|-------------------------|----|--------------|
| 所 属 | 農政部農産物流通課 | | |
| 係 名 | 流通企画係、輸出戦略係、地産地消係、販売対策係 | 内線 | 4062、4064 ほか |

輸出拡大と大都市圏の需要喚起に向けた販売促進の強化

1 事業費 111,941 (前年度 103,241)

【財源内訳】

国庫 80,757
 一般財源 29,220
 その他 1,964

【主な使途】

委託料 85,189
 補助金 12,600
 旅費 8,012

2 背景・事業目的

アフターコロナの反転攻勢に向け、円安を追い風とした海外輸出や発信力が高い大都市圏でのプロモーションを強化する。

3 事業概要

(1) 輸出拡大の強化 (64,700 千円)

- 協力覚書を締結する海外百貨店等への委託PRに加え、経済活動の回復が進む欧米を中心に対面での現地プロモーションを展開する。
- 新** 輸出ノウハウや販売ネットワークを有する商社と連携し、新たに輸出に取り組む生産者等を対象に、輸出手続きから輸送、販売、商品改良までの一貫支援を実施する。
- イスラム諸国への飛騨牛の輸出拡大に向け、マレーシアやインドネシアの小売店、レストランにおいて販売PRを実施する。
- 岐阜いちごや飛騨メロンなど飛騨牛・鮎・柿に次ぐ品目の輸出拡大に向け、検疫条件に応じた生産技術導入や商談会参加等を支援する。

〔補助対象者：農畜水産業者、農業協同組合、漁業協同組合、食品製造事業者等〕
 〔補助率：1/2 以内、補助限度額：1,000 千円〕

(2) 大都市圏での需要喚起 (47,241 千円)

- 首都圏及び関西圏のホテルやレストランと連携し、飛騨牛・鮎など県産食材のメニューフェアを開催する。
- 大阪・関西万博を見据えた販路開拓に向け、関西圏のシェフやバイヤーを対象とした産地への招へいを実施する。
- 名古屋市栄のアンテナショップ「GIFTS PREMIUM」のECサイトを強化し、販売キャンペーンやSNSを活用した情報発信を実施する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (2) 農業振興費
 (明細書事業名) ○総合農政推進費
 農産物輸出戦略推進費 ほか

| | | | | | | |
|----|-------------------|----|------|-------------------|----|-----------|
| 所属 | 農政部畜産振興課 | 内線 | 4138 | 農政部家畜防疫対策課 | 内線 | 4155・4159 |
| 係名 | 銘柄推進係・畜産基盤係・酪農飼料係 | | | 防疫推進係・防疫指導係・捕獲調査係 | | 4157 |

畜産物を支える生産体制強化と家畜伝染病に対応できる産地づくり

1 事業費 928,660 (前年度 949,453)

【財源内訳】

| | |
|----------|---------|
| 国庫 | 398,024 |
| 県債 | 74,400 |
| 使用料及び手数料 | 35,572 |
| 一般財源 | 420,664 |

【主な用途】

| | |
|-------|---------|
| 委託料 | 349,489 |
| 補助金 | 343,283 |
| 工事請負費 | 96,367 |
| 需用費 | 86,763 |

2 背景・事業目的

飛騨牛をはじめとした家畜の改良及び生産体制を強化するとともに、家畜伝染病に備え、防疫体制の強化や野生いのしし対策に取り組む。

3 事業概要

(1) 畜産物を支える生産体制強化 (280,718 千円)

- ・ 全国和牛能力共進会鹿児島大会で培ったゲノム解析技術等を活用して、優良な種雄牛の造成や高能力な雌牛保留・導入を進め、次期北海道大会を見据えつつ、飛騨牛の更なる質の向上に取り組む。
- ・ 新規就農者や増頭意欲の高い生産者に対して、家畜導入や畜舎、家畜排せつ物処理施設、機械導入等を支援する。

〔家畜導入(乳用初妊牛)(補助率:1/2以内、補助限度額65千円/頭)
担い手育成支援型(補助率:1/3以内、補助限度額13,333千円)
畜舎省力化支援型(補助率:1/4以内、補助限度額10,000千円)ほか〕

- 新**・ 自給飼料増産に向けた施設整備・機械導入を支援する。**3月補正**【再掲】
〔補助対象者:畜産農家等、補助率:1/3以内、補助限度額3,333千円〕

(2) 家畜防疫体制の充実・強化 (222,497 千円)

- 新**・ ワクチン接種の担い手を、従来の家畜防疫員や知事認定獣医師に加え、農場の飼養衛生管理者にも拡大し、適時適切な接種を実施する。
- ・ 飛騨地域における防疫措置の迅速化のため、令和6年度の運用開始を目指して、飛騨家畜保健衛生所に防疫資材の備蓄拠点を整備する。
 - ・ 家畜保健衛生所やCSF対策・養豚業再生支援センター等が連携して、農場の再開支援や飼養衛生管理向上のための指導を実施する。

(3) 野生いのしし対策の推進 (425,445 千円)

- ・ 豚熱の感染拡大防止に向けた野生いのししの生息密度低減を図るため、調査捕獲や市町村が行う有害捕獲及び狩猟による捕獲を推進する。
- 新**・ アフリカ豚熱の国内侵入と野生いのししへの感染に備え、狩猟関係者や林業関係者等との連携体制構築や防疫演習を実施する。

| | | |
|--------------------|------------|-----------------|
| (款) 6 農林水産業費 | (項) 2 畜産業費 | (目) (2) 畜産振興費 |
| (明細書事業名) ○畜産振興対策費 | 飛騨牛改良推進事業費 | ほか |
| (款) 6 農林水産業費 | (項) 2 畜産業費 | (目) (3) 家畜保健衛生費 |
| (明細書事業名) ○家畜伝染病予防費 | 家畜伝染病予防事業費 | ほか |

| | | | | | | |
|-----|---------|----|------|-------------|----|-----------|
| 所 属 | 農政部農政課 | | | 農政部農産園芸課 | | |
| 係 名 | 農業研究推進係 | 内線 | 4025 | 花き係・野菜果樹特産係 | 内線 | 4113、4120 |

主要園芸産地の生産体制強化と新たな需要開拓による花き振興

1 事業費 386,682 (前年度 ※R3.3月補正含む 380,406)

【財源内訳】

【主な用途】

| | | | |
|------|---------|-----|---------|
| 国庫 | 11,956 | 補助金 | 371,800 |
| 一般財源 | 374,726 | 需用費 | 6,077 |
| | | 委託料 | 5,679 |

2 背景・事業目的

市場規模の縮小、新型コロナウイルスの感染拡大による需要減少など、園芸産地の経営を取り巻く環境が厳しさを増している。

そのため、売れる商品づくりや農作業の労力軽減などの産地の課題に対応できる体制整備等に取り組む。

3 事業概要

(1) 花と緑の振興コンソーシアム等の需要拡大の取組支援 (18,000 千円)

- 県産花きの需要を拡大するため、様々な業界が技術と知見を融合させ、花の新たな商品やサービスを開発する取組みを支援する。 **3月補正**
[補助対象者：花き生産者等、補助率：2/3 以内 補助限度額：3,000 千円]

新 (2) 花と緑の振興センターにおける経営者育成研修の充実 (7,475 千円)

- 経営感覚に優れた花の経営者育成のため、経営研修や開花調整など高度な環境制御技術を習得するための実技研修を新たに開始する。

(3) 持続的発展に向けた生産体制強化 (357,016 千円)

- いちご育苗作業の分業化システムの構築に向け、産地での栽培実証や、税理士などの専門家による収益性等の効果分析を実施する。
- 作業の共同化、空きハウスの活用など課題解決に向けた取組みを支援する。
[補助対象者：農業協同組合等、補助率：1/2 以内、補助限度額：500 千円]
- 産地を担う法人等の規模拡大に必要な施設整備等を支援する。
[補助対象者：生産者組織等、補助率：1/3 以内 ほか]

(4) AI 技術による日持ち性向上技術開発 (4,191 千円)

- AI 技術を活用し、柿や桃の選果時において、画像から優れた果実の判別が可能な画像装置の開発を行う。

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (9) 園芸特産物対策費
(明細書事業名) ○花き振興対策費
花き振興推進指導費 ほか

| | | | |
|-----|----------|----|------|
| 所 属 | 農政部農村振興課 | | |
| 係 名 | 農村企画係 | 内線 | 4176 |

農地の保全と生活環境の向上対策・鳥獣害対策等の推進

<清流の国ぎふ森林・環境基金事業>

1 事業費 3,585,660 (前年度 3,567,053)

【財源内訳】

【主な使途】

| | | | |
|------|-----------|-----|-----------|
| 国庫 | 2,567,620 | 補助金 | 3,487,372 |
| 繰入金 | 142,489 | 委託料 | 62,614 |
| 一般財源 | 875,551 | | |

2 背景・事業目的

遊休農地の発生を防止し、農業・農村が持つ多面的機能を維持するため、地域ぐるみでの農地・農業用施設等の保全活動や野生鳥獣被害対策等を推進する。

3 事業概要

(1) 遊休農地化を防止する活動の支援(2,804,772 千円)

- 地域ぐるみで農地や農業用施設等を保全するため、多面的機能支払制度や中山間地域等直接支払制度の取組みを支援する。

<多面的機能支払交付金(助成対象:活動組織等)>

補助率:定額(田:3,000円/10a ほか)

負担割合:国 1/2、県 1/4、市町村 1/4

<中山間地域等直接支払交付金(助成対象:農業者等)>

補助率:定額(田:21,000円/10a ほか)

負担割合:国 1/2、県 1/4、市町村 1/4 ほか

(2) 地域ぐるみでの鳥獣被害対策等の推進(780,888 千円)

<一部清流の国ぎふ森林・環境基金事業>

- 狩猟者だけでは対策が困難なニホンザルの被害対策を強化するため、地域ぐるみでの捕獲体制の構築に向けた、専門家による指導や捕獲に係る研修等を実施する。
- カワウ被害対策の効果的な実施に向け、ドローンによる繁殖抑制やGPSによる行動域調査等、ICTを活用した新技術の導入を検証するほか、漁業協同組合等が実施するコロニーや飛来地での捕獲、追い払いにかかる取組みを支援する。

[補助対象者:漁業協同組合等、補助率:定額等、補助限度額:1,800千円]

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (3) 農山村振興費
(明細書事業名) ○中山間地域振興対策事業費 中山間地域等直接支払事業費 ほか

| | | | |
|-----|-------------|----|-----------|
| 所 属 | 農政部里川振興課 | | |
| 係 名 | 里川振興係、漁業振興係 | 内線 | 4213、4216 |

世界農業遺産「清流長良川の鮎」など鮎漁場の持続化支援

1 事業費 464,107 (前年度 172,365)

【財源内訳】

【主な使途】

| | | | |
|------|---------|-------|---------|
| 国庫 | 212,858 | 工事請負費 | 338,666 |
| 県債 | 181,200 | 委託料 | 75,420 |
| 一般財源 | 69,066 | 補助金 | 33,970 |
| その他 | 983 | | |

2 背景・事業目的

今後10年で友釣り遊漁者・漁協組合員が高齢化により減少し、鮎の漁獲量が激減、漁協の半数が活動を休止するなど、漁場が荒廃する恐れがある。

世界農業遺産「清流長良川の鮎」をはじめ鮎漁場を維持するため、若者が多いルアー人口の取り込みなど魅力ある漁場づくりに取り組む漁協を支援する。

3 事業概要

新 (1) 持続可能な漁場づくりへの支援 (50,000 千円)

- ・ 長良川を鮎王国・友釣りの聖地として維持するため、放流により、釣れる鮎漁場づくりを実施する。
- ・ 河川の特徴に応じた収益性の高い新たな漁場づくり等に取り組む漁協に対して助成する。

〔補助率：1/2 以内
新たな漁場の例：鮎ルアー解禁区、鮎の高密度放流漁場
キャッチ&リリース漁場 等〕

(2) 世界農業遺産「清流長良川の鮎」の保全・活用・継承 (64,386 千円)

- 新・ 流域漁協等関係者による協議会を設置し、科学的根拠に基づき長良川の鮎資源を管理・増加させる。
- ・ 鮎の需要拡大を図るため、「『G I A H S 鮎の日』は鮎を食べよう！キャンペーン」の全県展開や鮎料理の新メニューを開発する。
- ・ 清流長良川あゆパークでの漁業体験実施による担い手づくりに取り組む。

(3) 鮎の増殖体制への支援 (349,721 千円) 3月補正含む

- ・ 魚苗センター施設を計画的に改修し、放流鮎を安定供給することで漁協の増殖事業を支援し、県内鮎資源の増大を図る。

(款) 6 農林水産業費 (項) 3 水産業費 (目) (2) 水産業振興費
(明細書事業名) ○内水面振興対策費 内水面振興対策費 ほか

| | | | |
|-----|----------|----|------|
| 所 属 | 農政部農村振興課 | | |
| 係 名 | 農村企画係 | 内線 | 4176 |

地域の魅力を活かした農村の活性化

＜ふるさと農村活性化対策基金事業＞

| | | | |
|-------|--------|--------|------------|
| 1 事業費 | 59,471 | (前年度 | 57,790) |
| | 【財源内訳】 | 【主な用途】 | |
| | 国庫 | 17,951 | 委託料 43,299 |
| | 繰入金 | 23,959 | 補助金 9,500 |
| | 一般財源 | 17,561 | |

2 背景・事業目的

農村地域の活性化を図るため、農村の豊かな自然や文化を活かした都市農村交流を推進するとともに、農村資源であるジビエの利活用を促進する。

3 事業概要

(1) 都市農村交流の取組み強化 (42,159 千円)

＜一部ふるさと農村活性化対策基金事業＞

- 新**・ 企業の農村ワーケーションへの参加意向等を把握するほか、滞在型プランの一体的かつ効果的な情報発信に向け、県内実践地域の調査等を実施する。
- 新**・ 農村地域を支える人材を確保するため、「半農半X」等の多様なライフスタイルの実現に向けた事例等の調査を実施する。

※半農半X：農村での多様なライフスタイルを実現するための、農業と他の仕事を組み合わせた働き方

- 地域の取組みの核となる指導者等を育成するとともに、グリーンツーリズム実践団体等で構成される「ぎふの田舎へいこう！」推進協議会の活動を支援する。

[補助率：定額 ※都市農村交流に関する情報発信等の活動経費]

(2) ジビエの利活用促進 (17,312 千円)

- ジビエの魅力発信や販路拡大に向け、県内をはじめ首都圏においてフェアを開催するほか、ジビエ事業者の施設改修等を支援する。

〔補助対象者：食肉処理業者（法人又は3戸以上の任意組合）〕
〔補助率：1/2 以内、補助限度額：1,000 千円〕

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (3) 農山村振興費
(明細書事業名) ○都市農村交流促進費 都市農村交流促進事業費 ほか

| | | | | | | | | | |
|-----|-----------|----|------|----------|----|------|--------------|----|------|
| 所 属 | 農政部農政課 | | | 農政部農業経営課 | | | 農政部農産園芸課 | | |
| 係 名 | スマート農業推進係 | 内線 | 4023 | 経営体強化育成係 | 内線 | 4088 | ぎふ清流 GAP 推進係 | 内線 | 4113 |
| 所 属 | 農政部農村振興課 | | | 農政部農地整備課 | | | | | |
| 係 名 | 農村企画係 | 内線 | 4176 | 調査計画係 | 内線 | 4238 | | | |

中山間地域を守り育てる対策

＜ふるさと農村活性化対策基金事業＞

1 事業費 2,577,164 (前年度 ※R3.3月補正含む 2,417,736)

【財源内訳】

国庫 1,232,335
 県債 657,000
 分負担金 287,724
 繰入金 26,359
 一般財源 373,746

【主な使途】

工事請負費 1,543,510
 委託料 460,752
 補助金 432,279

2 背景・事業目的

中山間地域の持続可能な農業の実現に向け、中核的な担い手の育成や経営発展、地域資源を活かした農村づくり、また、不利な条件下でも豊かな自然環境を活かしたブランドづくりや基盤整備等に取り組む。

3 事業概要

(1) 中山間地域を守る多様な人材・主体づくり (101,359 千円) 【一部再掲】

＜一部ふるさと農村活性化対策基金事業＞

- ・ 集落営農の経営安定に向け、市町村等と連携した推進チームの派遣のほか、集落営農組織に対する機械導入等を支援する。
 [補助率：1/2 以内、補助限度額：5,000 千円 ほか]
- ・ スマート農業機械の共同利用を促進するため、生産者組織等に対し作業の省力化等に必要な機械等の導入を重点的に支援する。
 [補助率：1/2 以内、補助限度額：3,000 千円]
- ・ 都市住民による「ぎふの棚田応援隊」の活動を実施するほか、大学生等が行う棚田保全活動等を支援する。
 [補助対象者：大学生(団体)、棚田保全組織等、補助率：定額]
 [補助限度額：300 千円/団体、500 千円/組織(棚田保全活動) ほか]

(2) 中山間地域の特色に合わせた有機農業の推進 (32,135 千円) 【再掲】

- 新**
- ・ 自然と共生し、有機農業を志向する農業者への相談対応などのサポート体制を強化するため、新たに有機農業アドバイザーを設置する。
 - ・ 特産品や伝統野菜などの特色のある作物において、有機農業の営農モデルづくりに取り組み、栽培に必要な資材導入等を支援する。
 [補助対象者：有機農業実践農業者、補助率：1/3 以内、補助限度額：500 千円]

(3) 生産基盤と生活環境基盤の整備 (2,443,670 千円) 【一部再掲】

- ・ 農地中間管理機構と連携したほ場整備等の生産基盤の整備や、集落内の排水施設や道路等の生活環境基盤の整備を実施する。(40 地区)
- ・ 地形的条件が不利な中山間地域における営農継続のため、基盤整備への支援を強化する。

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (2) 農業振興費
 (明細書事業名) ○農村地域農政推進事業費 農地利用集積実践事業費 ほか

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした
自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、
新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議

岐 阜 県 農 業 の 動 き

2023

発行 令和5年3月
編集 岐阜県農政部
岐阜市藪田南2丁目1番1号
TEL (058) 272-1111 (代)